

百人一首

かるた大会



1月24日(木)中学生による百人一首かるた大会が行われました。インフルエンザ予防の為、全生徒マスクをつけて手をアルコール消毒してからの開会式となりました。静まる体育館、太鼓の合図で詠み手の声に集中し目の前に並べられた100枚の札をジッと見つめ床を叩き歓声上がる。ガッツポーズをする生徒、目の前の札を取れず悔しい表情をする生徒、どの対戦も緊張感がありました。やはり今年も一番の盛り上がりは『ちはやふる〜』でした。後半に詠まれたこの札は全生徒が待ってましたとばかりに勢いよくはじき盛り上がりを見せました。準備、進行、集計、結果発表、片付けまで、生徒たちが作り上げるかるた大会でした。

